



2022年12月8日  
沖縄電力株式会社

## 新たな託送料金制度に基づく託送供給等に係る 収入の見通しの承認申請について

本日、電気事業法第17条の2第1項の規定に従い、「託送供給等に係る収入の見通し（以下、「収入の見通し」）」を経済産業大臣に承認申請いたしました。

本年7月25日に収入の見通しに関する資料を提出し、電力・ガス取引監視等委員会料金制度専門会合において検証が行われた結果を踏まえ、申請額は2023年度から2027年度の5ヵ年（規制期間）で約3,453億円としております。

今後、承認された収入の見通しに基づき、託送料金等を設定し、2023年4月1日実施予定の託送供給等約款の認可申請を行います。

当社は、電力の安定供給の更なる強化やカーボンニュートラルに向けた取り組みを通して、地域社会の発展に貢献してまいります。

添付資料：収入の見通しの概要

参考：託送供給等に係る収入の見通しの承認申請書

一般送配電事業者の事業計画

<https://www.okiden.co.jp/business-support/service/consignment/download/index.html#todokede>

以上

## 【収入の見通しの概要（5カ年計）】

(億円)

査定区分	提出値	査定額	申請額
OPEX	719	▲71	648
CAPEX	338	▲4	334
次世代投資	100	▲19	81
その他費用・収益	980	▲14	966
制御不能費用	796	▲6	790
事後検証費用	442	0	442
事業報酬	194	▲2	192
合計	3,570	▲117	3,453